

# 相模原市行財政構造改革プラン(案)に係る要望書

令和3年2月17日

公益財団法人相模原市スポーツ協会

令和3年2月17日

相模原市長  
本村 賢太郎 殿

公益財団法人相模原市スポーツ協会  
会長 三塚 康雄

相模原市行財政構造改革プラン（案）について（要望）

謹啓 立春の候 災禍に大変な御苦勞をされておられることと案じて  
おりますが、貴市におかれましては益々御清栄のことと拝察いたします。

日ごろから当財団の運営につきまして、多大なる御理解と御指導を賜り  
まして喪心より感謝を申し上げます。

さて、当財団では、「武道館建設要望について」、「キャンプ淵野辺跡地  
利用計画にかかる室内運動施設などの整備促進について」を市へ要望し、  
その結果、市において平成27年度に「淵野辺公園における新たな体育施  
設の整備基本構想」が策定されたものと認識しております。

相模原市では、「相模原市総合計画（令和2年3月）」を策定し、スポー  
ツに関わる多様な人材・組織の育成や支援体制の構築を推進するほか、ス  
ポーツを楽しむことができる場を保全・整備することとしており、行政の  
責任においても引き続き検討していくべきものと考えております。

「相模原市行財政構造改革プラン（案）」では、個別での廃止手法や、計  
画期間中の検討・調査は実施しないことが明記されており、特に武道や中  
央区のスポーツ振興は長期の空白期間が想定されます。

また、将来像への転換時には、ハード面に加えソフト面からもゼロベー  
スでの着手スタートとなり、将来像への到達が容易でないと推察いたしま  
す。

つきましては、日本古来の伝統文化であり、青少年の心身の発達に欠か  
せない要素を持つ武道の振興を担う当財団加盟の柔道、剣道、弓道、少林  
寺拳法、空手道の5協会で構成された「相模原市武道団体連絡協議会」や  
各種目団体等からの要望も併せて特段の御配慮を賜りたく要望いたしま  
す。

今後とも市民の体育・スポーツ振興に変わらぬ御支援をお願い申し上げ  
ますと共に、相模原市の益々の御発展を祈念申し上げます。

謹言